



## 2020年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月10日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東  
 コード番号 3892 URL <http://www.okayamaseishi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津川 孝太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 妻鹿 徹 TEL 086-262-1101  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 2020年2月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期第2四半期の業績（2019年6月1日～2019年11月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第2四半期	5,106	△2.0	716	35.6	766	34.2	528	34.0
2019年5月期第2四半期	5,211	15.8	528	—	570	—	394	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第2四半期	106.64	—
2019年5月期第2四半期	79.86	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第2四半期	13,463	8,952	66.5
2019年5月期	12,776	8,309	65.0

(参考) 自己資本 2020年5月期第2四半期 8,952百万円 2019年5月期 8,309百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2020年5月期	—	7.00	—	—	—
2020年5月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年5月期の業績予想（2019年6月1日～2020年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△0.3	1,030	36.8	1,080	34.2	760	42.5	153.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期2Q	5,500,000株	2019年5月期	5,500,000株
② 期末自己株式数	2020年5月期2Q	532,276株	2019年5月期	550,876株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期2Q	4,954,438株	2019年5月期2Q	4,938,773株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(第2四半期累計期間) .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経営成績については、梅雨が長引き気温の低い時期が長く続いたことから、飲料向け等で段ボール製品の需要が伸び悩み、中芯原紙の販売数量は減少しました。美粧段ボール事業における売上減少もあり、前年同四半期と比べ若干の減収となりました。

利益面では、板紙製品価格の改定が浸透して販売数量の減少に比して減収が小幅に抑えられたこと及び原料古紙価格、主な燃料であるLNGの価格ともに安定していることから、前年同四半期と比べ増益となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は5,106百万円(前年同四半期比2.0%減)、営業利益は716百万円(前年同四半期比35.6%増)、経常利益は766百万円(前年同四半期比34.2%増)、四半期純利益は528百万円(前年同四半期比34.0%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

#### ○板紙事業

当事業関連では、製品価格改定が浸透しましたが、販売数量が前年同四半期比4.9%減少したため、売上高は4,450百万円(前年同四半期比1.4%減)、セグメント利益は723百万円(前年同四半期比36.1%増)となりました。

#### ○美粧段ボール事業

当事業関連では、主力の通信機器関連品が低調で、売上高は655百万円(前年同四半期比6.3%減)、セグメント損失は6百万円(前年同四半期はセグメント損失2百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は13,463百万円となり、前事業年度末に比べ687百万円増加しました。内訳は、流動資産が554百万円の増加、固定資産が133百万円の増加であります。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が会計期間末日が金融機関の休日だった影響で313百万円増加したこと及び現金及び預金が税引前利益増加の影響により262百万円増加したことでありました。また、固定資産増加の主な要因は、保有銘柄の株価上昇により投資有価証券が199百万円増加したこと及び減価償却により有形固定資産が65百万円減少したことでありました。

負債は4,510百万円となり、前事業年度末に比べ43百万円増加しました。内訳は、流動負債が2百万円の増加、固定負債が41百万円の増加であります。

流動負債増加の主な要因は、設備投資の支払いによる未払金125百万円の減少、原料古紙仕入の減少による支払手形及び買掛金59百万円の減少及び未払費用87百万円の増加であります。また、固定負債増加の主な要因は、投資有価証券増に伴う繰延税金負債29百万円の増加及び退職給付引当金16百万円の増加であります。

純資産は8,952百万円となり、前事業年度末に比べ643百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金493百万円の増加及びその他有価証券評価差額金136百万円の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の65.0%から66.5%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、板紙事業において製紙各社の段ボール原紙生産体制の拡大や段ボール製品の需要の伸び悩みにより売上高については不透明な状況にあること、他方、原料古紙価格や燃料価格については引き続き安定して推移することが見込まれる状況について変化はありませんので、2019年12月27日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,606,961	3,869,198
受取手形及び売掛金	3,955,253	4,268,466
商品及び製品	402,560	359,118
仕掛品	16,052	16,532
原材料及び貯蔵品	538,433	520,516
その他	21,192	60,752
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	8,538,453	9,092,584
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	429,213	407,979
構築物(純額)	96,590	93,287
機械及び装置(純額)	973,266	917,278
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	18,768	17,837
土地	194,549	194,549
リース資産(純額)	38,231	32,836
建設仮勘定	2,300	23,440
有形固定資産合計	1,752,919	1,687,209
無形固定資産		
	9,691	8,541
投資その他の資産		
投資有価証券	2,463,062	2,663,057
出資金	9,793	9,793
その他	2,455	2,385
投資その他の資産合計	2,475,310	2,675,235
固定資産合計	4,237,922	4,370,986
資産合計	12,776,375	13,463,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,220	2,133,434
未払金	426,675	301,545
未払費用	731,488	819,355
未払法人税等	254,667	282,306
その他	122,961	194,663
流動負債合計	3,729,013	3,731,305
固定負債		
繰延税金負債	242,591	271,868
退職給付引当金	417,768	434,616
その他	77,786	72,835
固定負債合計	738,146	779,320
負債合計	4,467,159	4,510,625

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	744,487	751,030
利益剰余金	5,463,337	5,957,046
自己株式	△207,786	△200,770
株主資本合計	6,821,108	7,328,376
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,488,107	1,624,569
評価・換算差額等合計	1,488,107	1,624,569
純資産合計	8,309,216	8,952,945
負債純資産合計	12,776,375	13,463,571

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)
売上高	5,211,856	5,106,019
売上原価	3,971,602	3,655,960
売上総利益	1,240,253	1,450,059
販売費及び一般管理費	711,743	733,258
営業利益	528,510	716,801
営業外収益		
受取配当金	41,093	46,318
その他	2,494	4,451
営業外収益合計	43,587	50,769
営業外費用		
売上割引	1,266	1,505
その他	1	1
営業外費用合計	1,267	1,507
経常利益	570,830	766,063
税引前四半期純利益	570,830	766,063
法人税、住民税及び事業税	135,422	268,206
法人税等調整額	40,977	△30,495
法人税等合計	176,400	237,711
四半期純利益	394,430	528,352

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。